



令和4年5月28日（土）に開催しました「第18回 運動遊びプレイリーダー研修会」の様子をレポートします！
講師は、中村和彦先生と眞砂野裕先生です！

講師：中村 和彦 先生
(国立大学法人山梨大学 理事・副学長)
YBS山梨放送「ゴリラパンダ」ダンス
NHK 2020応援ソング「パプリカ」ダンスなどを監修

講師：眞砂野 裕 先生
(東京都昭島市立光華小学校 校長)
日本トップリーグ連携機構 JTLプレイリーダー
ミズノ株式会社 プレイリーダーマイスター

講義



山梨大学理事・副学長の中村和彦先生からは、

- ・子どもの育ちには発達段階があり、発達時期に応じた子育て・教育が必要
- ・学校教育だけで「学び」が終わらないように、成人期以降も、「おもしろく」「心地よく」「自ら」学んでいけるようにしていくことが重要
- ・遊びには、3つの間（時間・空間・仲間）が必要であり、遊びを支えるプレイリーダーの存在が大事

などのお話をいただきました。

実技【テーマ：ボールを使って遊ぼう。】



■「連結能力」「識別能力」「定位能力」のモノを操作するのに必要な3つの能力を鍛えるのに、かたちや大きさ、重さの違うものを使って遊びながら楽しませよう。

■風船を使って「2人1組」で遊びます。下に落ちないように細かい動きを繰り返すことで、「連結能力」と「定位能力」を鍛えます。



■いろいろな輪にボールを通してみよう！
ひとりが体を使っていろいろな大きさの輪を作り、もうひとりがその間を通るように投げることで、「連結能力」と「定位能力」を鍛えます。



■「スパイダードッジ」で遊ぼう！
四つん這いの人のはひたすらボールが当たらないように逃げ回ります。ボール増やすとより難易度がアップします。いろいろなポーズでボールをよける・さけるを楽しみます。